

平成16年度決算報告書(一般勘定)

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
<b>収 入</b>				
運 営 費 交 付 金	41,625,982,000	41,625,982,000	0	
国 庫 補 助 金	3,002,042,000	2,632,516,722	369,525,278	(注1)
受 託 収 入				
国 からの受託収入	4,909,930,000	4,349,159,561	560,770,439	(注2)
業 務 収 入	33,666,000	128,786,600	95,120,600	(注3)
そ の 他 収 入	550,329,000	462,895,160	87,433,840	(注4)
計	50,121,949,000	49,199,340,043	922,608,957	
<b>支 出</b>				
業 務 経 費	39,826,738,000	33,998,613,679	5,828,124,321	(注5)
国 庫 補 助 金 専 業 費	3,002,042,000	2,632,516,722	369,525,278	(注6)
受 託 経 費	4,909,930,000	4,349,159,561	560,770,439	(注7)
一 般 管 理 費	2,281,257,000	2,047,243,076	234,013,924	
計	50,019,967,000	43,027,533,038	6,992,433,962	

(1) 区分は、年度計画に記載されている予算区分であります。

(2) 決算額は、収入については現金預金の収入額に期末の未収金等を加減算したものを記載し、支出については、現金預金の支出額に期末の未払金額等を加減算したものを記載しております。

(3) 予算額と決算額の差額の説明

(注1) 経費の節減に努めたため。

(注2) 翌年度への繰越があったため。

(注3) 助成金に係る収益納付があったこと等のため。

(注4) 資産売却収入が少なかったため。

(注5) 翌年度への繰越があったため。

(注6) 経費の節減に努めたため。

(注7) 翌年度への繰越があったため。